

②昔から伝わる行事と料理

熱塩加納村には、昔から伝わる行事がたくさんあります。そして、その行事と関係して独特の料理も残されてきました。人々の願いがこめられた行事と家族がそろって楽しむ料理は、昔から大切にされてきたものです。しかし、残念なことに今では行われなくなってしまった行事もあります。

月日と行事名	行事の内容・由来	料 理
1月1日 わかみず 若水くみ	元旦の早朝、わき水や川からくんだ水でお茶などを飲み年中の厄よけを願った。	くんだ若水で料理を作る。昆布巻、煮しめなど。
1月3日 ふじょうび 不浄日	成就しない日として、婚姻や開店、外出などをさける。	三日の朝食にとろろをかけて食べる。(3日とろろ)
1月7日 ななくさ 七草 七草粥	七才児を祝う日。晴れ着を着て鎮守様にお参りする。	セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベ、ホトケノザ、スズナ、スズシロの七草をかゆに入れて食べる。
1月14日 だんご 団子さし ながむし 長虫よけ	ミズキの若木に団子をさし豊年を祝う。また団子の煮汁を家の周りにまき、長虫(へび)よけのまじないとした。	団子を団子汁などにして食べる。